

平成22年度 セミナー一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
25	2010年7月9日	OIST 社内セミナー 「FCi プロセシングに関わる遺伝子の網羅的検索」	-	スベンサー・スプラット (OIST プライズユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 21, 日本 20)
26	2010年7月9日	OIST 社内セミナー 「全ゲノム配列における分節重複の役割」	-	クン・ガオ (OIST ミラーユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 21, 日本 20)
27	2010年7月12日	「有糸分裂の新たな制御要因：リン酸塩の新たな役割」	エグゼクティブオフィス	ティム・ハント (OIST)	OIST シーサイドハウス	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 21, 日本 20)
28	2010年7月21日	マリゲノミックスセミナーシリーズ 「海洋酸性化による海洋生態系への影響」	マリゲノミックスユニット (OIST)	栗原 晴子 (琉球大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 23名 (海外 0, 日本 23) 合計 24名 (海外 0, 日本 24)
29	2010年7月29日	「ショウジョウバエによる上皮形態形成のメカニズム」	政井 一郎 (OIST)	林 茂生 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 25名 (海外 5, 日本 20) 合計 26名 (海外 5, 日本 21)
30	2010年8月5日	「ヌクレオボリンを中心とした染色体構造と遺伝子発現調節の解析」	人事グループ	ニコラス・ラスコム (EMBL)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 15名 (海外 7, 日本 8) 合計 16名 (海外 8, 日本 8)
31	2010年8月16日	「大型放射光施設SPRing8におけるメールインデータ収集とマイクロフォーカスビームライン」	ファデル・サマテ (OIST)	宮武 秀行 (理化学研究所 基幹研究所)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 15名 (海外 6, 日本 9) 合計 16名 (海外 6, 日本 10)
32	2010年8月18日	マリゲノミックスセミナーシリーズ 「プログレスレポート:クマシゲノムプロジェクト」	マリゲノミックスユニット (OIST)	片山 俊明 (東京大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 23名 (海外 0, 日本 23) 合計 24名 (海外 0, 日本 24)
33	2010年8月19日	「BioRubyの使い方」	マリゲノミックスユニット (OIST)	片山 俊明 (東京大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 3	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 10名 (海外 0, 日本 10) 合計 11名 (海外 0, 日本 11)
34	2010年9月9日	「循環器系の脳幹による制御：過去、現在、未来」	ジェフ・ウィッケンス (OIST)	サイモン・マックミュラン (マッコーリー大学)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 12名 (海外 6, 日本 6) 合計 13名 (海外 7, 日本 6)
35	2010年9月10日	OIST 社内セミナー 「サンショウウオ網膜のリン脂質の組成と分布 (MALDIイメージ質量分析法を用いた単一細胞レベルにおける研究)」	-	マイケル・チャンドロ・ロイ (OIST 内藤ユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 21, 日本 20)
36	2010年9月10日	OIST 社内セミナー 「Botryococcene生合成の初期段階における1-deoxy-D-xylulose 5-phosphate synthaseの機能解析とアイソフォームの同定」	-	ホルガー・イエンケコダマ (OIST イエンケコダマユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 21, 日本 20)

平成22年度 セミナー一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
37	2010年10月1日	「単一生物分子イメージングのための低速電子線回折顕微鏡」	エグゼクティブオフィス	新竹 穰 (理化学研究所)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 40名 (海外 25, 日本 15) 合計 41名 (海外 25, 日本 16)
38	2010年10月4日	マリンゲノミクスセミナーシリーズ 「深海熱水噴出域の間での幼生分散」	マリンゲノミクスユニット & マリン生態物理学ユニット (OIST)	渡部 裕美 (海洋研究開発機構)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 23名 (海外 0, 日本 23) 合計 24名 (海外 0, 日本 24)
39	2010年10月15日	「同一の単一シナプス後ニューロンにシナプス形成しているニューロンを可視化する新規神経回路トレース法」	ゴードン・アバスノット (OIST)	森 琢磨 (自然科学研究機構 生理学研究 所)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 20名 (海外 10, 日本 10) 合計 21名 (海外 10, 日本 11)
40	2010年10月22日	マリンゲノミクスセミナーシリーズ 「ソーラー・パワーの恩恵を受ける海洋後 生動物 (発光共生: 共生生物の分布と伝 達)」	マリンゲノミクスユニット (OIST)	広瀬 裕一 (琉球大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 2	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 23名 (海外 0, 日本 23) 合計 24名 (海外 0, 日本 24)
41	2010年11月2日	「てんかんにおけるネットワークオシレー ションとその展望」	ゴードン・アバスノット (OIST)	マーク・クレイマー (ボストン大学)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 35名 (海外 20, 日本 15) 合計 36名 (海外 21, 日本 15)
42	2010年11月8日	「光画像化と光神経刺激のための行動解析 手法の設計」	銅谷 賢治 (OIST)	駒井 章治 (奈良先端科学技術大学院大 学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 20名 (海外 10, 日本 10) 合計 21名 (海外 10, 日本 11)
43	2010年11月22日	「衝動的になることの良い理由: 生態学的 妥当性」	銅谷 賢治 (OIST)	松島 俊也 (北海道大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 20名 (海外 10, 日本 10) 合計 21名 (海外 10, 日本 11)
44	2010年12月15日	「化学元素周期表中の (ほとんど) 全ての 元素に関連する細菌遺伝子」	ファデル・サマテ (OIST)	サイモン・シルバー (イリノイ大学シカ ゴ校)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 18名 (海外 12, 日本 6) 合計 19名 (海外 13, 日本 6)
45	2010年12月22日	「トポノゴフの比較定理において」	ロバート・シンクレア (OIST)	近藤 慶 (東海大学)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 2	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 9名 (海外 6, 日本 3) 合計 10名 (海外 6, 日本 4)
46	2010年12月22日	「適切な網膜網目形成においての PTEN/P13K経路の重要な役割」	政井 一郎 (OIST)	阪上 起世 (ジュールズ スタイン眼科研 究所, カリフォルニア大学ロサンゼルス 校)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 14名 (海外 4, 日本 10) 合計 15名 (海外 4, 日本 11)
47	2010年12月22日	「タンパク質キナーゼとホスファターゼ間 の相互抑制システム; 細胞分裂周期から のレッスン」	柳田 充弘 (OIST)	持田 悟 (熊本大学)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 20名 (海外 3, 日本 17) 合計 21名 (海外 3, 日本 18)
48	2011年1月7日	「イメージング質量分析法とそのデータ解 析」	高橋 智幸 (OIST)	瀬藤 光利 (浜松医科大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 25名 (海外 10, 日本 15) 合計 26名 (海外 10, 日本 16)

平成22年度 セミナー一覧

	開催日	テーマ	主催者	講演者	開催地	参加者
49	2011年1月14日	「生体超分子構造の極低電子顕微鏡観察」	ファデル・サマテ (OIST)	米倉 功治 (理化学研究所 放射光科学総合研究センター)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 11名 (海外 7, 日本 4) 合計 12名 (海外 7, 日本 5)
50	2011年1月14日	OIST 社内セミナー 「遺伝的にエンコードされた指標蛋白質を用いた覚醒状態におけるマウス小脳のカルシウムイメージング」	-	ベアン・クン (OIST クンユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 30名 (海外 15, 日本 15) 合計 31名 (海外 16, 日本 15)
51	2011年1月14日	OIST 社内セミナー 「水晶体の形態: どのように水晶体は形成されるか」	-	望月 俊昭 (OIST 政井ユニット)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 40名 (海外 20, 日本 20) 合計 41名 (海外 20, 日本 21)
52	2011年1月21日	マリングノミックスセミナーシリーズ 「相互依存ゲノム: アブラムシと細菌共生生物」	マリングノミックスユニット (OIST)	重信 秀治 (自然科学研究機構 基礎生物学研究所)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 23名 (海外 0, 日本 23) 合計 24名 (海外 0, 日本 24)
53	2011年2月2日	「新線条体における側枝抑制: 神経細胞集合での効果」	ゴードン・アーバスノット (OIST)	ビオレタ・ジゼル・ロベス (メキシコ国立自治大学細胞生理学研究所)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 19名 (海外 10, 日本 9) 合計 20名 (海外 11, 日本 9)
54	2011年2月11日	「日本の教育と科学技術」	エグゼクティブオフィス	有馬 朗人 (OIST)	OIST キャンパス センター棟 B階 レクチャーホール	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 48名 (海外 22, 日本 26) 合計 49名 (海外 22, 日本 27)
55	2011年2月18日	マリングノミックスセミナーシリーズ 「蝶の翼にみられる緑豊かな模様の形態の統合」	マリングノミックスユニット (OIST)	鈴木 恭保 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 2	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 25名 (海外 2, 日本 23) 合計 26名 (海外 2, 日本 24)
56	2011年2月18日	マリングノミックスセミナーシリーズ 「紅海のサンゴ礁エコゲノミクス」	マリングノミックスユニット (OIST)	クリス・ヴァルストゥラ (サウジアラビア王立科学技術大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 2	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 25名 (海外 1, 日本 24) 合計 26名 (海外 2, 日本 24)
57	2011年3月9日	「前頭側頭葉記憶回路の生理学」	ロバート・シンクレア (OIST)	竹原 可織 (トロント大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 2	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 13名 (海外 9, 日本 4) 合計 14名 (海外 9, 日本 5)
58	2011年3月10日	「神経回路形成のために不可欠な軸索スイッチ」	政井 一郎 (OIST)	河田 純一 (ノースウェスタン大学フアインベルグ医科大学)	OIST キャンパス ラボ 1 C階 会議室 1	講演者 1名 (海外 0, 日本 1) 参加者 18名 (海外 6, 日本 12) 合計 19名 (海外 6, 日本 13)
59	2011年3月15日	「自己構築するナノ構造体とナノ素子」	ゴードン・アーバスノット (OIST)	サイモン・ブラウン (カンタベリー大学)	OIST キャンパス ラボ 1 D階 会議室 1	講演者 1名 (海外 1, 日本 0) 参加者 18名 (海外 10, 日本 8) 合計 19名 (海外 11, 日本 8)

※他採用関係にてセミナー50件開催。参加者数1,039 (うち外国人数549, 日本人数490)

## ワークショップアンケート回答概要

### Quantitative Evolutionary and Comparative Genomics (QECG) 2010 定量的進化的比較ゲノミクス 2010

日付: 2010年5月24日～6月4日

回答数 33件 (講師8、参加者25)

#### 1. 講義内容

優良 (21), 良 (10), 可 (1), 不可 (0), 未回答 (1)

#### 2. 会場設備

優良 (30), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

#### 3. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (24), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

#### 4. 食事

優良 (17), 良 (13), 可 (2), 不可 (0), 未回答 (1)

#### 5. エクスカーション

優良 (18), 良 (6), 可 (2), 不可 (0), 未回答 (7)

#### 6. 事務局

優良 (32), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

#### 7. 旅行手配

優良 (29), 良 (3), 可 (2), 不可 (0) ※1名は「優良」「良」の両方に回答。

#### 8. 沖縄の印象

優良 (21), 良 (8), 可 (3), 不可 (0), 未回答 (1)

### Okinawa Computational Neuroscience Course (OCNC) 2010

#### 沖縄計算神経科学コース 2010

日付: 2010年6月14日～7月1日

回答数 30件 (講師8、チューター3、参加者19)

#### 1. 講義内容

優良 (15), 良 (16), 可 (0), 不可 (0) ※1名は「優良」および「良」の両方に回答

#### 2. 講師、参加者との午後ミーティング

優良 (10), 良 (17), 可 (1), 不可 (0), 該当せず (3) ※1名は「優良」および「良」の両方に回答

#### 3. チュートリアル第1週 ※この質問はチューターおよび生徒にのみ適用

優良 (7), 良 (13), 可 (0), 不可 (0), 未回答 (2)

#### 4. 参加者のプロジェクト

優良 (11), 良 (13), 可 (1), 不可 (0), 該当せず (1), 未回答 (5) ※1名は「優良」および「良」の両方に回答

#### 5. ポスター発表

優良 (8), 良 (15), 可 (1), 不可 (0), 該当せず (2), 未回答 (4)

#### 6. ラボ見学 (6月22日)

優良 (9), 良 (15), 可 (0), 不可 (0), 該当せず (3), 未回答 (3)

#### 7. エクスカーション (日曜)

優良 (21), 良 (2), 可 (0), 不可 (0), 該当せず (4), 未回答 (3)

#### 8. 会場設備

優良 (22), 良 (6), 可 (1), 不可 (0), 未回答 (1)

#### 9. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (19), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

#### 10. 食事

優良 (2), 良 (20), 可 (8), 不可 (1) ※1名は「良」および「可」の両方に回答

#### 11. 事務局

優良 (29), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

12. 旅行手配

優良 (20), 良 (7), 可 (3), 不可 (0)

Developmental Neurobiology Course (DNC) 2010

発生神経生物学コース 2010

日付: 2010年7月12日~7月22日

回答数 35 件 (講師 10、チューター3、参加者 22)

1. 講義内容

優良 (29), 良 (8), 可 (0), 不可 (0) ※2名は「優良」および「良」の両方に回答

2. 会場設備

優良 (33), 良 (2), 可 (0), 不可 (0)

3. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (22), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

4. 食事

優良 (24), 良 (11), 可 (0), 不可 (0)

5. エクスカーション (日曜日)

優良 (12), 良 (11), 可 (2), 不可 (0), 該当せず (8), 未回答 (2)

6. 事務局

優良 (35), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

7. 旅行手配

優良 (23), 良 (12), 可 (0), 不可 (0)

8. 沖繩の印象

優良 (27), 良 (7), 可 (1), 不可 (0)

The NeuroPhysiome  
ニューロフィジオーム

日付: 2010年10月3日~10月6日

回答数 11 件

1. 講義内容

優良 (3), 良 (6), 可 (0), 不可 (0), 未回答 (2)

2. 会場設備

優良 (9), 良 (1), 可 (1), 不可 (0)

3. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (7), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

4. 食事

優良 (7), 良 (4), 可 (0), 不可 (0), 未回答 (0)

5. 事務局

6. 旅行手配 ※日本側の参加者のみ

優良 (5), 良 (0), 可 (0), 不可 (0), 未回答 (6) ※未回答には「自己手配」を含む

7. 沖繩の印象

優良 (8), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

Computational Ecology Workshop

計算生態学ワークショップ

日付: 2010年12月1日~12月3日

回答数 11 件 (講師 9、OIST1)

1. 講義内容

優良 (8), 良 (3), 可 (0), 不可 (0)

2. 会場設備

優良 (10), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

3. 食事

優良 (8), 良 (4), 可 (0), 不可 (0) ※1名は「優良」および「良」の両方に回答

4. キャンパス見学

優良 (5), 良 (3), 可 (2), 不可 (0), 該当せず (1)

5. 事務局

優良 (10), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

6. 旅行手配

優良 (8), 良 (0), 可 (0), 不可 (0), 該当せず (3)

7. 沖縄の印象

優良 (9), 良 (1), 可 (0), 不可 (0), 未回答 (1)

Okinawa Winter Course

“Evolution of Complex Systems” (OWECS) 2010

生物複雑系の進化コース 2010

日付: 2010年12月6日~12月11日

回答数 29 件 (講師 5、参加者 23、その他 [ビジター1])

1. 講義内容

優良 (24), 良 (5), 可 (0), 不可 (0)

2. 会場設備

優良 (29), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

3. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (21), 良 (2), 可 (0), 不可 (0)

4. 食事

優良 (18), 良 (10), 可 (1), 不可 (0)

5. エクスカーション

優良 (14), 良 (12), 可 (1), 不可 (0), 該当せず (2)

6. 事務局

優良 (29), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

7. 旅行手配

優良 (24), 良 (4), 可 (1), 不可 (0)

8. 沖縄の印象

優良 (18), 良 (8), 可 (0), 不可 (0), その他 (3)

Garuda Four  
ガルーダ・フォー

日付: 2011年2月23日~26日

回答数 9 件 (講師 5、参加者 3、その他 1 (OIST 研究者))

1. 講義内容

優良 (8), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

2. 会場設備

優良 (9), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

3. 宿泊施設

シーサイドハウス: 優良 (3), 良 (1), 可 (0), 不可 (0)

4. 食事

優良 (9), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

5. キャンパス見学

優良 (8), 良 (1), 可 (0), 不可 (0), 該当せず (1)

6. 事務局

優良 (9), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

7. 旅行手配

優良 (7), 良 (0), 可 (0), 不可 (0), 該当せず (2)

8. 沖縄の印象

優良 (9), 良 (0), 可 (0), 不可 (0)

平成22年度 国際ワークショップ参加者数

	国際ワークショップ 「定量的進化的比較ゲノミクス」				合計	国際サマースクール 「沖縄計算神経科学コース2010」				合計	国際ワークショップ 「発生神経生物学コース」				合計
	外国人		日本人			外国人		日本人			外国人		日本人		
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関	
講演者(非OIST)	15		1		16	9	1		3	13	9		6	15	
講演者(OIST)		1			1		4		1	5		3		4	
チューター(非OIST)						5	1			6	3			3	
チューター(OIST)							1			1				1	
参加者(非OIST)	30	2		1	33	25		1	2	28	23	3		29	
参加者(OIST)		7		4	11							1		7	
聴講者(非OIST)				4	4								6	6	
聴講者(OIST)															
合計	45	10		10	65	39	7	1	6	53	35	7	17	59	

	国際ワークショップ 「ニューロフィジオーム」				合計	国際ワークショップ 「沖縄における知的・産業クラスターの形成を目指して」				合計	国際ワークショップ 「計算生態学ワークショップ」				合計
	外国人		日本人			外国人		日本人			外国人		日本人		
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関	
講演者(非OIST)	14		1	8	23	18	3	1	15	37	13		1	14	
講演者(OIST)		2		1	3		2		1	3		4		9	
チューター(非OIST)															
チューター(OIST)															
参加者(非OIST)															
参加者(OIST)															
聴講者(非OIST)				3	3				8	8				2	
聴講者(OIST)						2			6	8				2	
合計	14	2	1	12	29	18	7	1	30	56	13	4	8	25	

	国際ウインタースクール 「生物複雑系の進化コース2010」				合計	国際ワークショップ 「ガルルダ・フォー」				合計
	外国人		日本人			外国人		日本人		
	海外機関	日本機関	海外機関	日本機関		海外機関	日本機関	海外機関	日本機関	
講演者(非OIST)	5			2	7	4	2		3	9
講演者(OIST)		1		1	2				1	1
チューター(非OIST)										
チューター(OIST)										
参加者(非OIST)	19		2	6	27	3	2	2	4	11
参加者(OIST)		1		12	13		1		3	4
聴講者(非OIST)				1	1					
聴講者(OIST)										
合計	24	2	2	22	50	7	5	2	11	25



平成22年7月9日  
独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構

- プレスリリース -

沖縄科学技術大学院大学の初代学長予定者に  
ジョナサン・ドーファン博士を決定

2012年度の開学に向けて準備を進めている沖縄科学技術大学院大学の初代学長予定者として、米国スタンフォード大学において線形加速器センター所長などの要職を歴任し、研究・マネジメントの両面で高い評価を得てきたジョナサン・ドーファン博士を決定しました。

この度、沖縄科学技術大学院大学学閥設立委員は、国際的に著名な物理学者であり米国スタンフォード大学が運営するSLAC国立加速器研究所(旧スタンフォード線形加速器センター)の名譽所長であるジョナサン・ドーファン博士を2012年度開学に向け準備中の沖縄科学技術大学院大学の初代学長予定者に選出しました。ドーファン博士の学長就任により、同博士の長年にわたる世界トップレベルの研究所の所長等としてのマネジメント経験と、国際共同プロジェクトを主導してきたリーダーとしての手腕が、大学院大学にもたらされることとなります。

ドーファン博士は、1976年に米国カリフォルニア大学アーバイン校にて素粒子物理学に関する研究で博士号を取得後、スタンフォード大学で30年以上にわたって勤めました。1999年～2007年にはスタンフォード線形加速器センター(SLAC)の所長を務め、1,500名の教職員を統括するとともに、25カ国から集まったおよそ3,000名の科学者が参画する研究プロジェクトを束ねました。同博士の卓越したマネジメントの手腕により、かつては主に単一の研究目的のみにしか利用されていなかった素粒子実験施設を、素粒子物理学に加え、光量子科学や粒子宇宙物理学等あらゆる研究目的に活用される世界的にも有名な研究施設に生まれ変わらせました。ドーファン博士がディレクターとして主導したSLACのB Factoryでの実験は、姉妹施設である高エネルギー加速器研究機構のB-factory(茨城県つくば市)での実験とともに、益川敏英博士や小林誠博士の理論を実証し、両氏に2008年ノーベル物理学賞受賞をもたらすとともに、素粒子物理学の発展に貢献しました。

現在、ドーファン博士は、英国のオックスフォード大学及びロンドン大学ロイヤルホロウェイ校、ドイツのマックスプランク研究所、イスラエルのワイツマン科学研究所等、世界の数多くの著名な大学・研究機関にアドバイザーや理事等の立場から参画しています。同博士は、これまでのキャリアを通じて国際的な科学者との幅広く多様なネットワークを築き、日本の著名な科学者達とも親交を深めてきました。

この初代学長予定者の選考は1年以上をかけて慎重に進められてきました。学術誌やホームページを通じた公募、設立委員のネットワーク等により、世界中から国籍や性別を問わず、研究・マネジメントの両面で優れた合計160名を候補者として抽出し、その中から設立委員による面接等を経て、最終的にドーファン博士が選ばれました。

設立委員は、今後、ドーファン博士に、世界中の卓越した教員・学生の獲得、カリキュラムの策定、さらには現在進みつつある世界規模の学術的連携や産業界との連携関係の構築に、大いに貢献していただけるものと確信しています。また、同博士の地域社会との積極的な交流活動を通じて、この大学院大学が沖縄の将来の発展に寄与するものとなることを期待しています。

ドーファン博士の略歴については、別紙をご参照ください。

沖縄科学技術大学院大学及び独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構について

沖縄科学技術大学院大学は沖縄科学技術大学院大学学閥法に基づき開学準備が進められている新しい大学院大学で、沖縄において世界最高水準の科学技術に関する教育研究を行い、沖縄の自立的発展と世界の科学技術の向上に寄与することを目的としています。同法は、大学院大学の自主性と運営の柔軟性を尊重する観点から、同大学を特別な学校法人により設置されるものとし、また、国が同大学に対し安定的な支援を行うことができるものとしています。文部科学大臣への学校法人設立・大学設置の認可申請は平成23年3月に行う予定です。

独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構は、沖縄において卓越した科学技術の研究を行うため、また、世界最高水準の国際的な大学院大学を設立する準備のため、平成17年9月に設立されました。理事長はシドニー・ブレナー博士(2002年ノーベル生理学・医学賞受賞)です。現在までに24の研究ユニット(研究者約170名)が発足し、神経科学、分子科学、数学・計算科学、環境科学の4分野において、学際的な研究活動を展開しています。また、国際ワークショップやコースの開催など、学生や若手研究者の育成にも力を入れており、これらの取組は国際的にも認知されています。機構は、2012年秋の大学院大学の開学(学生受入れ)に向け、こうした活動をさらに拡充していくこととしています。

沖縄科学技術大学院大学学閥設立委員

沖縄科学技術大学院大学学閥設立委員は、沖縄科学技術大学院大学学閥法に基づき、世界最高水準の大学院大学の実現に向けた設立準備業務を行うものであり、平成21年9月1日に内閣総理大臣によって以下の9名が任命されました。学長の人選は、文部科学大臣への認可申請に必要な設立準備のための最重要事項の一つです。

有馬 朗人

財団法人日本科学技術振興財団会長、武蔵学園長、  
ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム会長

ジェローム・フリードマン

マサチューセッツ工科大学教授(1990年ノーベル物理学賞受賞)

ティム・ハント

英国がん研究所首席科学者(2001年ノーベル生理学・医学賞受賞)

金澤 一郎

日本学術会議会長、東京大学名誉教授、皇室医務主管

黒川 清

政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授、  
前内閣特別顧問(科学、技術、イノベーション担当)、前日本学術会議会長

李 遠哲

台湾中央研究院名誉会長(1986年ノーベル化学賞受賞)

尚 弘子

琉球大学名誉教授、元沖縄県副知事

利根川 進

マサチューセッツ工科大学教授(1987年ノーベル生理学・医学賞受賞)  
独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター長

トーステン・ヴィーゼル

ロックフェラー大学名誉学長(1981年ノーベル生理学・医学賞受賞)



(別紙)

ジョナサン・ドーファン博士 略歴



ジョナサン・ドーファン博士

専門: 物理学、加速器科学

学歴:

1969年 南アフリカケープタウン大学 物理学・応用数学 理学士号取得  
1976年 米国カリフォルニア大学アーバイン校 素粒子実験物理学 博士号所得

職歴

1989年-現在 スタンフォード線形加速器センター 教授  
1994-1999年 スタンフォード線形加速器センター 副所長  
1999-2007年 スタンフォード大学 エグゼクティブキャビネットメンバー  
1999-2007年 スタンフォード線形加速器センター 所長  
2007年-現在 SLAC 国立加速器センター (スタンフォード線形加速器センター) 名誉所長  
2007-2008年 スタンフォード大学 学長特別補佐

他の主要なポジション:

ワイツマン科学研究所 (イスラエル) 理事  
ワイツマン科学研究所 (イスラエル) 理事会、科学アドバイザーコミッティ共同代表  
SuperB 計画、マシンアドバイザーコミッティ (イタリア) 代表  
米国 Large Synoptic Space Telescope 会社 理事会副代表  
米国物理学会、広報部門パネルメンバー副代表  
英国オックスフォード大学ジョンアダムス加速器科学研究所・ロンドン大学ロイヤルホロウェイ校アド  
バイザリーボードメンバー  
TRIUMF 国立研究協議会 (カナダ) アドバイザリーコミッティメンバー  
独国マックスプランク物理研究所、科学アドバイザーボードメンバー  
国際リニアコライダー (ILC) 国際共同設計チーム (GDE) (多国協力プロジェクト) 加速器アドバ  
イザリーコミッティメンバー

受賞等:

ドレスデン技術大学 (ドイツ) 名誉博士号  
ケープタウン大学 (南アフリカ) 名誉博士号  
ニューヨーク科学アカデミー会員  
米国科学アカデミーフェロー  
米国物理学会フェロー

【本件問合せ先】

独立行政法人 沖縄科学技術研究基盤整備機構  
総務グループコミュニケーション・広報課 広報担当: 名取 薫  
電話: (代表) 098-966-8711 (直通) 098-966-2389 FAX: 098-966-2152  
E-mail: kaoru.natori@oist.jp OIST ウェブサイト: <http://www.oist.jp>